

「イーストスプリングUS投資適格債ファンド・為替ヘッジ付 (毎月決算型) 愛称: USA ボンド毎月 (年2回決算型) 愛称: USA ボンド」を設定

PRESS RELEASE

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO 関崎 司)は5月10日に「イーストスプリング US 投資適格債ファンド・為替ヘッジ付(毎月決算型) 愛称: USA ボンド毎月」、および「イーストスプリング US 投資適格債ファンド・為替ヘッジ付(年2回決算型) 愛称: USA ボンド」(以下、「当ファンド」)を設定いたしました。



＜当ファンド販売用資料表紙＞

当ファンドは、主として米ドル建ての投資適格債券を主要投資対象とする投資信託証券(以下、「USIG ボンド・ファンド」*)に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指します。外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。また、「毎月決算型」、「年2回決算型」と、決算頻度の異なる2つのファンドを設定し、USIG ボンド・ファンドの運用は債券クレジット運用で外部から高い評価を受けているピーピーエム アメリカ インク(拠点: 米国シカゴ)が行います。

* ルクセンブルグ籍外国投資証券「イーストスプリング・インベストメンツ-US インベストメント・グレード・ボンド・ファンドクラス J」^{DM}(円ヘッジあり)を指します。

本年1月29日に日本銀行が導入を決定したマイナス金利政策は、日本の債券市場に利回りの低下をもたらしました。その結果、国内債券に投資するMMF(マネー・マネージメント・ファンド)をはじめとする短期公社債ファンド等の運用が困難な環境となっており、安定的な資産運用を望む投資家の皆様に、投資機会を提供することが難しい状況となっております。

このように、安定的な資産運用の選択肢が減少する中、弊社では、お客様の資産形成に資する、質の高い運用商品の選択肢をご提供することが重要と考えております。この度、投資家の皆様のニーズにお応えするべく、主に米国市場で発行される投資適格社債を投資対象とし、現地運用会社による質の高い運用と為替ヘッジによる為替変動リスク低減により、リスクを抑えた資産運用を低コストで提供できる商品の開発を行い、当ファンドの設定に至りました。

【当ファンドの三つの魅力】

① 相対的に高く魅力ある利回り水準

当ファンドは、USIG ボンド・ファンドを通じて民間企業が発行する社債を中心に投資を行います。投資適格社債は、一般的に信用力が高いとされている国・政府が発行する債券と比較すると信用力が低い一方で、相対的に高い利回り水準が期待されます。(図表①)

② 米国投資適格債券への投資による信用リスクの抑制

投資適格債券とは信用格付けが BBB 一格相当^{*}以上のものを指します。当ファンドは実質的に、米ドル建ての投資適格債券を対象に徹底的な銘柄分析を行い、主に取得時に A~BBB 一格の 300 銘柄以上に分散して投資を行います。

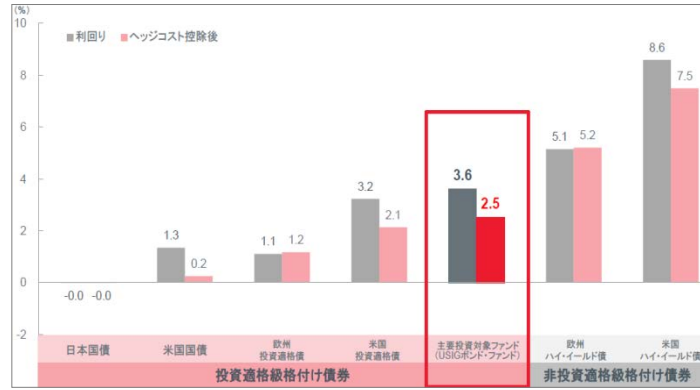
* 格付けの表記は格付け会社によって異なります。

③ 為替ヘッジによる為替変動リスクの低減

投資対象の米ドル建て債券に対して対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

主要投資対象である USIG ボンド・ファンドの 2016 年 3 月末時点の為替ヘッジコストを考慮した後の利回りは 2.5%と、主要先進国債券の他の資産クラスと比較しても魅力的な水準となっており、投資家の皆様の期待利回りにも最大限配慮した商品と考えます。(図表①)

図表① 主要資産の利回り比較(2016年3月末時点)



出所: Bloomberg.L.P.、およびピーピーエム アメリカ インク (PPMA) のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※使用したインデックスは以下の通り。日本国債: BofA メリルリンチ日本国債インデックス、米国国債: BofA メリルリンチ米国国債マスターインデックス、欧州投資適格債: BofA メリルリンチ・ユーロ・コーポレートインデックス、米国投資適格債: BofA メリルリンチ米国コーポレート・インデックス、欧州ハイイールド: BofA メリルリンチ・ユーロ・ハイイールドインデックス、米国ハイイールド: BofA メリルリンチ米国ハイイールド・インデックス、主要投資対象ファンド: USIG ボンド・ファンド

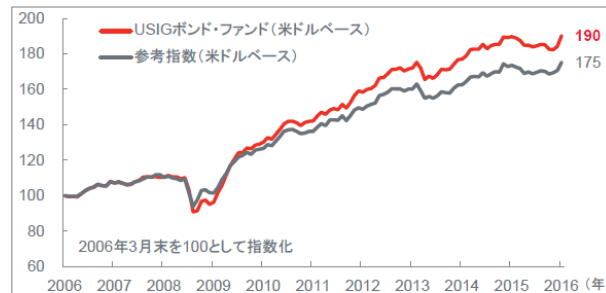
※ ヘッジコスト控除後利回りは、2016年3月末時点の3カ月フォワード取引における直物価格と3カ月先渡価格の価格差に基づき試算し、年率換算。

【ピーピーエム アメリカ インクについて】

USIG ボンド・ファンドの運用を担当するピーピーエム アメリカ インク (PPM America Inc) は、イーストスプリング・インベストメンツ・グループが所属する、英国ブルーデンシャル社(以下、「最終親会社」)^{*}が米国にて展開する資産運用会社です。1990年にシカゴで誕生し、2015年12月末時点の資産運用額は約1,059億米ドル(約12兆円、1米ドル=120.61円)、約120名の運用プロフェッショナルを含めた約240名が日々業務にあたっています。債券運用に関して国内外で高い評価を受けている同社は、米国投資適格社債の運用戦略に関しても、2005年11月10日の運用開始以来、良好な運用実績を残してきました。(図表②)

^{*} イーストスプリング・インベストメンツおよび最終親会社は、主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

図表② 主要投資対象ファンド (USIG ボンド・ファンド) のパフォーマンス (期間: 2006年3月末~2016年3月末)



出所: Bloomberg.L.P.、およびピーピーエム アメリカ インク (PPMA) のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※2016年3月末時点、純資産は2016年3月末時点の為替レート、1米ドル=112.35円で換算。
※USIGボンド・ファンドは管理報酬等費用控除前。

参考指数: BofA メリルリンチ米国コーポレート・インデックス (当指数は USIG ボンド・ファンドのベンチマークとは異なります)。

2016年3月末時点	純資産 (億円)	戦略開始日	パフォーマンス (年率%・米ドルベース)			
			1年	3年	5年	10年
USIGボンド・ファンド	430	2005年11月10日	0.30	3.41	6.00	6.64
参考指数	-	-	0.99	3.03	5.15	5.77

弊社代表取締役社長兼 CEO である関崎 司は、次のように述べています。「当ファンドはイーストスプリング・インベストメンツが所属する最終親会社グループの欧州、米国、アジアに運用拠点を構える組織力の強みを結集して誕生したファンドです。私たち日本人の資産運用を取り巻く環境が大きく変化を遂げる中、イーストスプリング・インベストメンツでは当ファンドを通じてリスク、およびコストを抑えた投資機会をご提供することで、これから投資を始められる方々の導入商品、ならびに幅広い投資家の皆様の資産運用ポートフォリオのコア資産として位置づけていただき、資産運用の裾野の拡大に貢献したいと考えています。」

弊社は、アジアを中心としたグループのグローバルネットワークを最大限に活用して、引き続き日本の投資家の皆様の中長期的な資産形成に貢献できるよう、邁進してまいります。

以上

<当ファンドのキービジュアルについて>



イーストスプリング・インベストメンツ・グループでは昨年より、運用商品のイメージであるキービジュアルとして、当グループのビジネスへの取り組み姿勢である「Agility(敏捷さ)」、「Innovation(革新)」、「Commitment(責任)」、「Dependency(信頼)」を象徴する、赤色の幾何学模様を使用した新しいデザインを導入しております。日本の投資家の皆様にご提供している弊社の投資信託商品としては、当ファンドにて初めて、このデザインに基づいたキービジュアルをファンドの顔として登用致しました。

「ROUTE」、「USA ボンド」と表記されたイメージは、当ファンドの主な投資対象が米国の債券市場において発行された米ドル建て投資適格債券であることから、米国の歴史にもその名を残す、国道 66 号線(=Route66)をモチーフにした道路標識に当ファンドの愛称を重ね、投資家の皆様に向けた「資産運用への道(=Journey to Investment)」、「長期投資の大切さ」のメッセージを込めております。

<指数について>

バンクオブアメリカ・メリルリンチは、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスを何ら変更することなく使用することを許諾しており、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスに関し何らの表明をするものではなく、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスまたはそれに含まれ、関連しもしくは得られるデータの適合性、内容、正確性、適時性および完全性について保証するものではありません。また、バンクオブアメリカ・メリルリンチはイーストスプリング・インベストメンツ株式会社によるバンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスの使用に関し一切の責任を負うものではなく、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社またはその商品またはサービスについて何らの支持、是認または推奨をするものではありません。

【イーストスプリング・インベストメンツについて】

イーストスプリング・インベストメンツは、世界有数の金融サービスグループを展開する最終親会社のアジアにおける資産運用事業部門です。イーストスプリング・インベストメンツは 2015 年 12 月末時点で約 891 億ポンド(約 15 兆円、1 ポンド=178.78 円)の運用資産を有するアジア最大級の資産運用会社であり、最終親会社は 165 年以上の歴史を有し、英国、米国、アジアなど世界各国で金融サービス業務を提供しています。

イーストスプリング・インベストメンツは日本をはじめシンガポール、香港、韓国、インドネシア、マレーシア、台湾、ベトナム、ルクセンブルグ、米国、英国で資産運用事業を展開し、さらに中国、インド、香港では合併事業を行っています。現在では 13 のマーケットで資産運用事業を展開しています。

【イーストスプリング・インベストメンツ株式会社 会社概要】

- ◆ 設立: 1999 年 12 月
- ◆ 資本金: 6 億 4,950 万円
- ◆ 住所: 東京都千代田区丸の内 2-6-1 丸の内パークビルディング
- ◆ 登録番号: 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 379 号
- ◆ 加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
- ◆ ホームページ: <http://www.eastspring.co.jp/>
- ◆ 運用資産残高: 約 1 兆 1,907 億円(2015 年 12 月末時点)

【本プレスリリースに関して】

※当資料は、報道関係の皆様に向けて作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。 ※当資料は、投資勧誘を目的とするものではありません。